

の問題点が出てきていると思う。やはり設計変更のガイドラインを作るべきと思うが。

A 松本 情報防災課長

当然議会の議決を受けていない部分の予算の執行は出来ないもので、現在の契約の中、契約書の18条の範囲で納まっている。

また、18条の手続きは、現在契約の様式に基づいた様式で業者から提出頂いて、その内容を確認して、認める認めないという判断をしている。

A 松田 副町長

設計変更の範囲等については、県の設計変更に関する事務取扱要領を参考に、今後検討していきたい。

Q 中島 一郎議員

今回の提案の変更部分については、大半終了しているという考え方でいいのか。

A 松本 情報防災課長

防護柵は、当初は計画なしで、今回33m追加して設置し

ている。切土についても、現在、特に危険がないようにしており、相当進んでいる。

Q 浅野 修一議員

弘野の避難道工事では道路拡幅や修復はしないとのことだが、この工事の中のアスファルト布設は道路部分か。

また、弘野団地への町道部分のアスファルト舗装の検討はできないか。

A 松本 情報防災課長

アスファルト舗装は、弘野の水道管の部分のならしを当初コンクリートの予定からアスファルトにかえたもの。

町道の整備は、当然地域からの要望はあるが、今回の事業の枠組みが緊急防災減災事業と、県の津波避難整備加速化交付金事業なので、道路の拡幅修繕が出来ない内容になっている。このため、今事業ではこれ以上の拡幅や修繕は困難な状況となっている。

臨時会

8月26日

「世界津波の日

高校生サミット」

関連を追加補正

●平成28年度一般会計補正予算

今年11月25日、26日に当町にて開催予定の「世界津波の日高校生サミット」関連の予



▶「議長事前学習会」には、議長（前列左から4、5人目…大方高校生）他、多くの関係者の参加が（9月23日、保健福祉センター）

算。開会式、フィールドワーク、記念植樹、総会、フェアウェルパーティーなどの運営経費について、県との協議が整ったため、2509万円を追加し、歳入歳出総額を12億8860万円とするもの。

A 畦地 教育次長

運営委託は、音響、照明、会場設営などの会場管理をフルセットでの業者委託を考慮しており、特定のものだけリースということはない。

Q 小松 孝年議員

会場設営費の机などはリ

新庁舎本体工事発注へ

18億円強で飛鳥・山本共同企業体が

●新庁舎建設工事の請負契約の締結
共同企業体による請負工事として、Aグループ5社及び、地元関係Bグループ5社により、予備指名を行い、共同企業体として申請のあった2つの共同企業体により入札を行い、落札業者を決定。

工事概要は、新庁舎鉄骨造地上3階建1棟、車庫棟鉄骨造地上2階建1棟、渡り廊下アルミ造1棟、駐輪場アルミ造2棟、受水槽1カ所、浄化槽機械室1室、そして建物周辺のフェンス、雨水枳など。工事内訳は、新庁舎等の建築工事、電気設備工事、機械設備工事、昇降機設備工事となっている。

○金額 18億4680万円
○契約先 飛鳥・山本特定建設工事共同企業体
○工期平成28年8月29日～平成29年11月30日

可決（全員）